

元気で歩こう会

ホーム 基本情報 活動紹介 おしらせ 問い合わせ

元気で歩こう会 米津寺など歴史史跡を訪ねて 22. 10. 14

生涯学習センター ⇒ 米津寺 ⇒ 前沢宿 ⇒ 八幡神社 ⇒ 前沢御殿(楊柳沢御殿)跡 ⇒ 下里本邑遺跡公園 ⇒ 野火止歴史環境保全地域 ⇒ 黒目川 ⇒ 生涯学習センター
歩行距離 約6キロ

文化の秋。前月の浄牧院、法泉寺に続いて米津寺など史跡を訪ねました。

米津寺は多摩地区で唯一の大名墓所がある東京都指定史跡第一号であり、2代目藩主米津田盛(よねきつ たもり)など4代の藩主が埋葬されています。

八幡神社には市内最古の石灯籠があります。

前沢宿の交差点を西に行ったところに、江戸初期の尾張徳川家の鷹場跡があります。1644年から33年続いて清瀬の中清戸へ移転したようですが、その間、約200名近くのお供が3日から10日余りも滞在したと記されています。その**前沢御殿(楊柳沢御殿)**は想像に絶するような広大な規模であったであろうと思われます。

下里本邑遺跡は約25,000年前の先土器時代の石器や、縄文・弥生から奈良時代までの長期にわたる土器や住居跡、墓地跡が発見されたようです。(地誌ふるさと東久留米 野崎市郎氏記 お鷹場と楊柳沢御殿 新山遺跡と下里遺跡より)

H19年11月の18回目の定例でも全く同じコースを歩きましたが、参加者24名でした。今回は節目の90回目となり、参加者が50名と2倍に膨れ上りました。みんな元気であることの証明です。

帰路は**野火止歴史環境保全地域**の雑木林をくぐりぬけ、黒目川を観ながら、文化の香りを満喫した一日でした。



二代藩主田盛の墓。大阪城城代家老次席の定番を務めた。

4代目、6代目、8代目と四代の墓所がある。



正面の門から入るとすぐ右に枯山水がつくられた。



八幡神社正面



市内最古の石灯籠



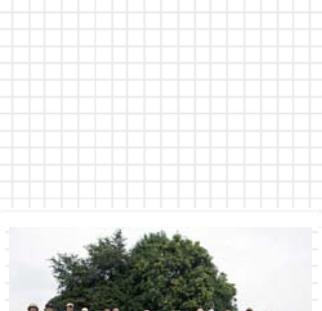
水盤



本邑遺跡公園内の萩



黒目川河畔



集合写真